

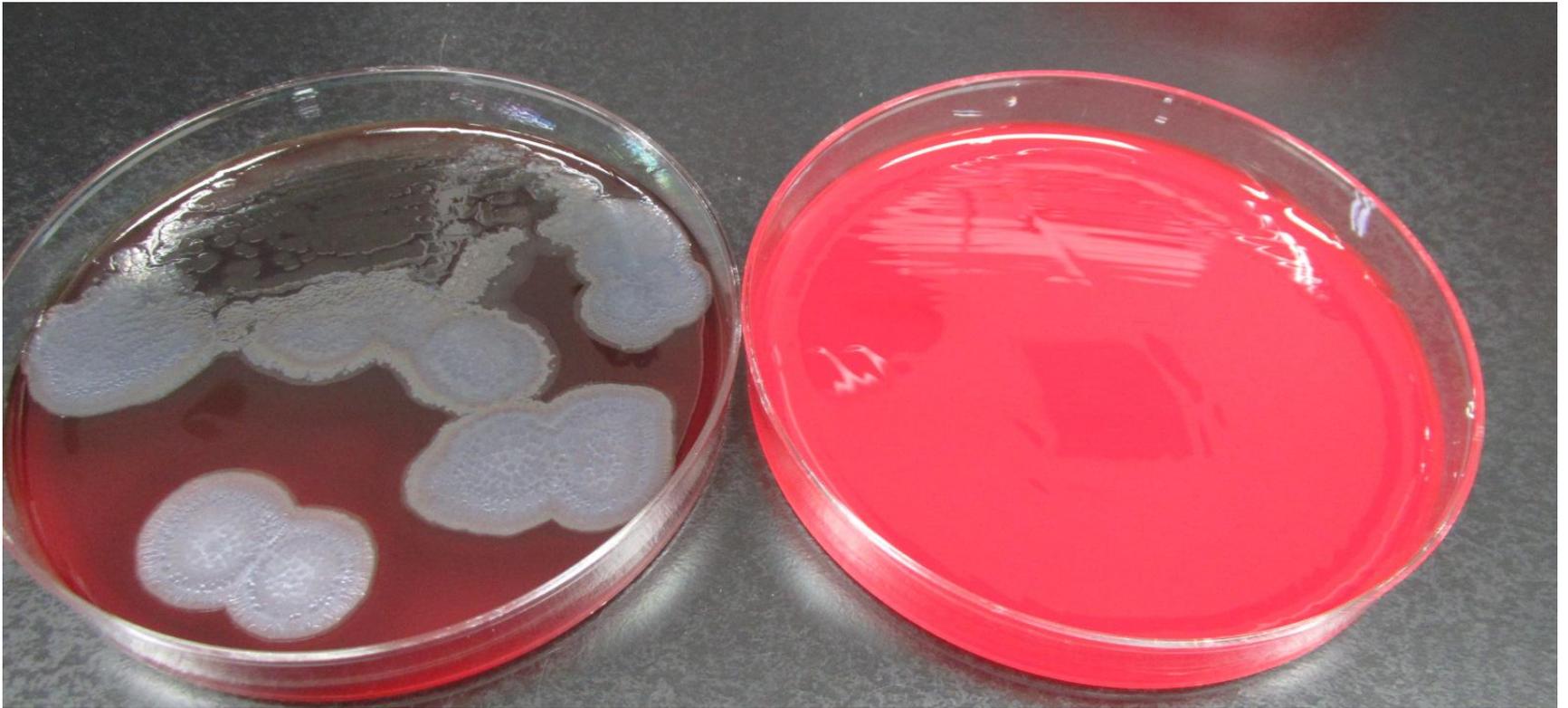
方法

- ①生理食塩水に被検菌をMcf0.5に調整
- ②生理食塩液990 μ lおよび中性電解水990 μ lそれぞれに①を10 μ l添加
- ③十分に混和し、1分後に培地に塗布し培養を行った。

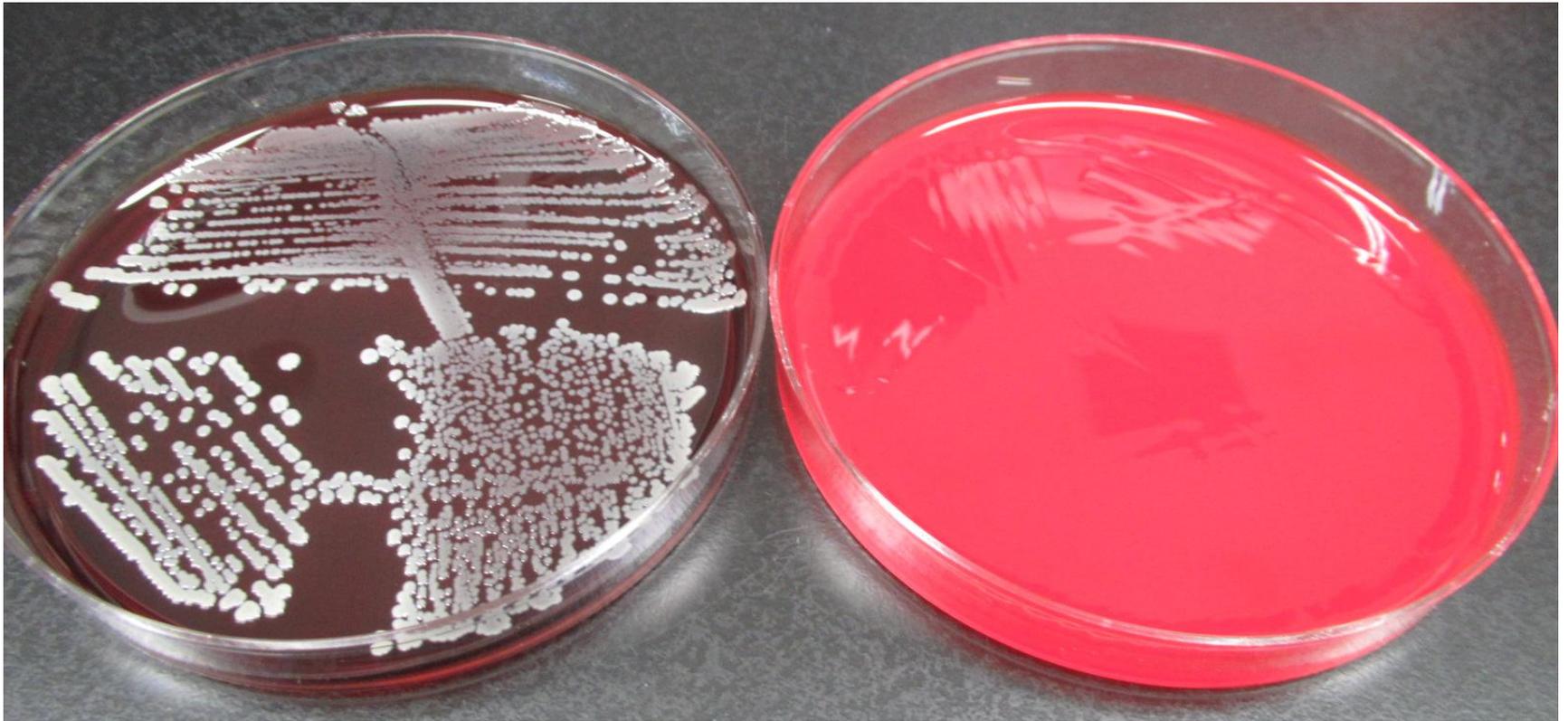
E.coli ATCC 25922



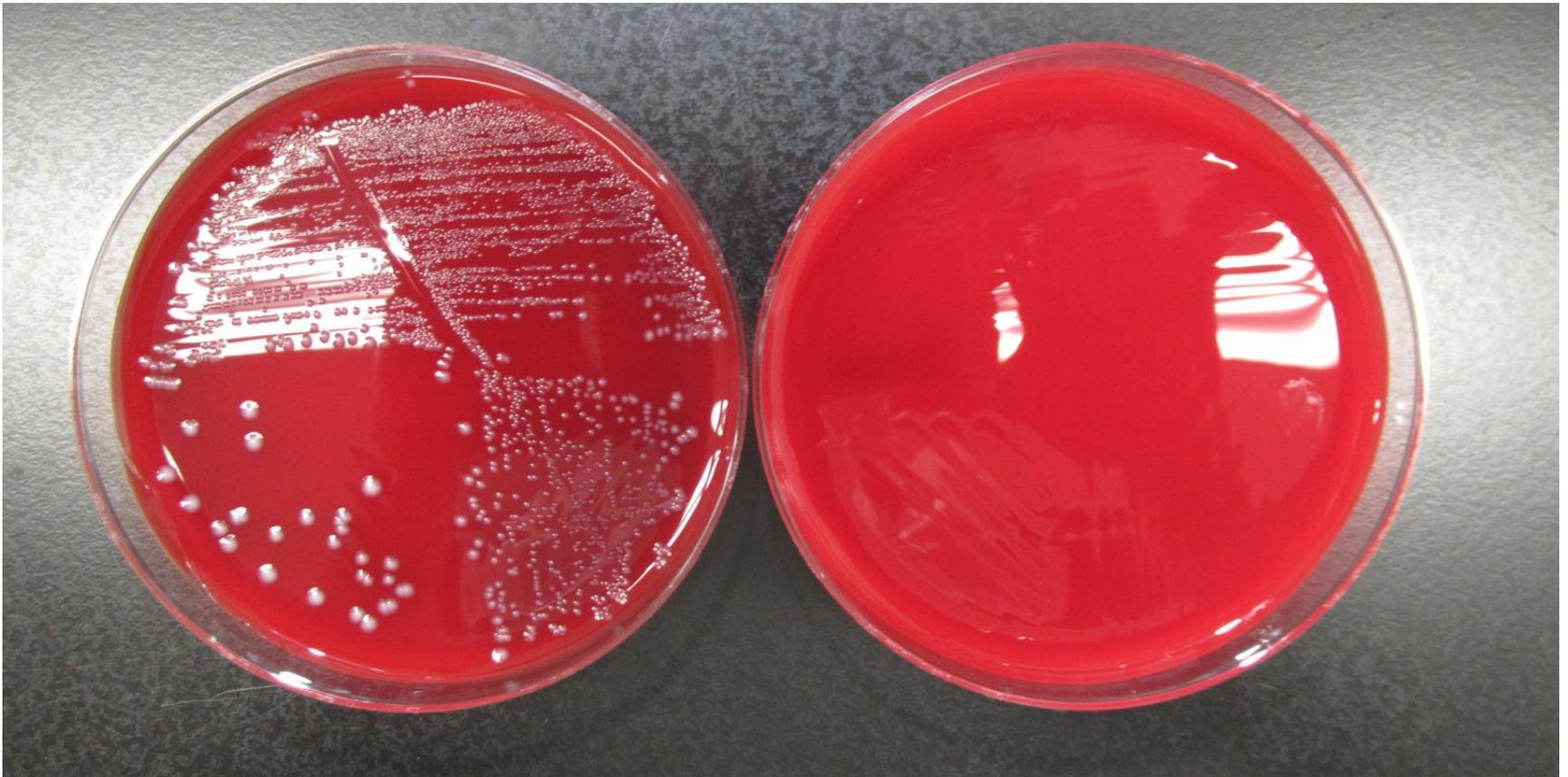
P.aeruginosa ATCC 27853



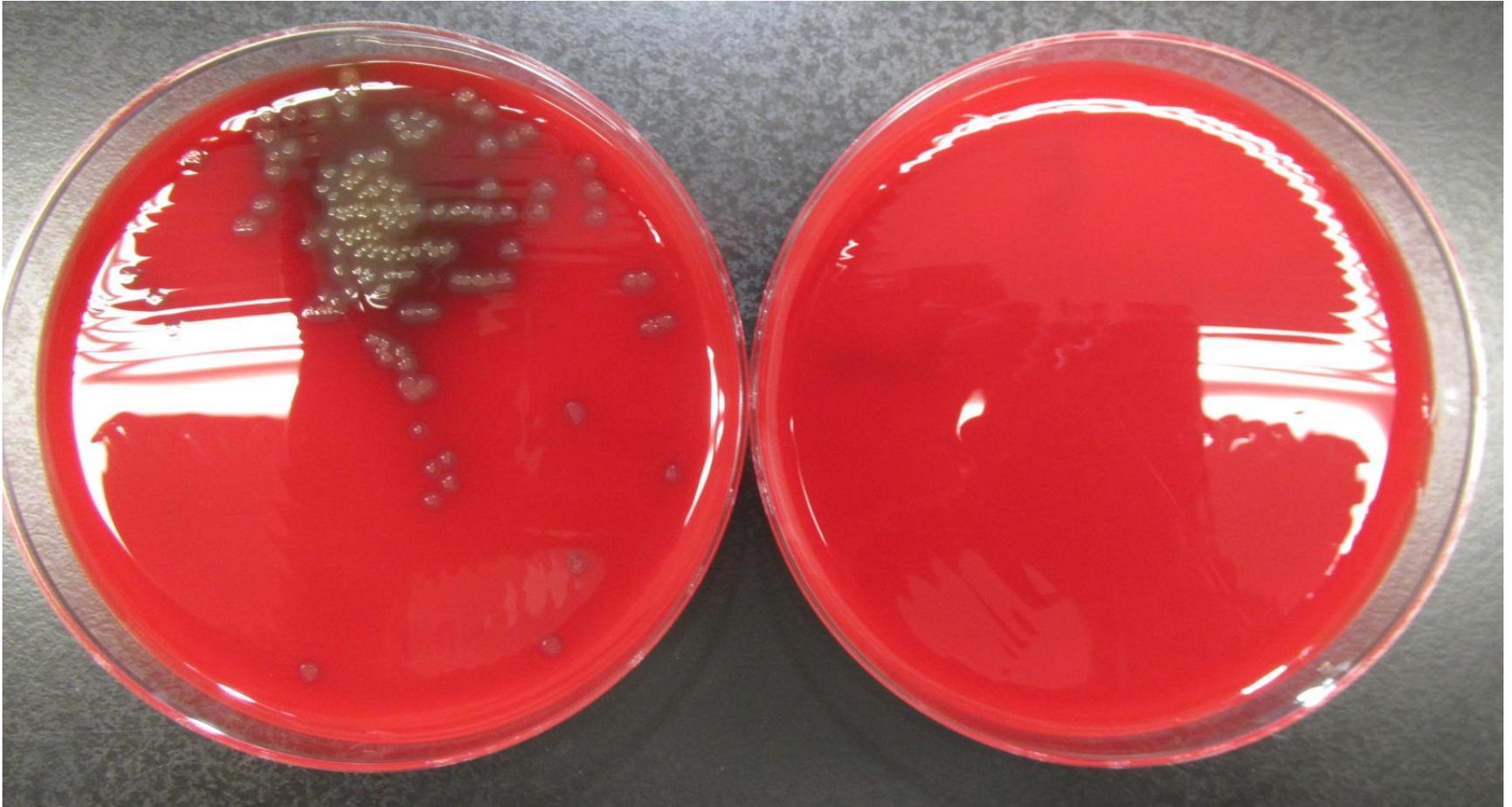
S.aureus ATCC 29213



E. faecalis ATCC 29212



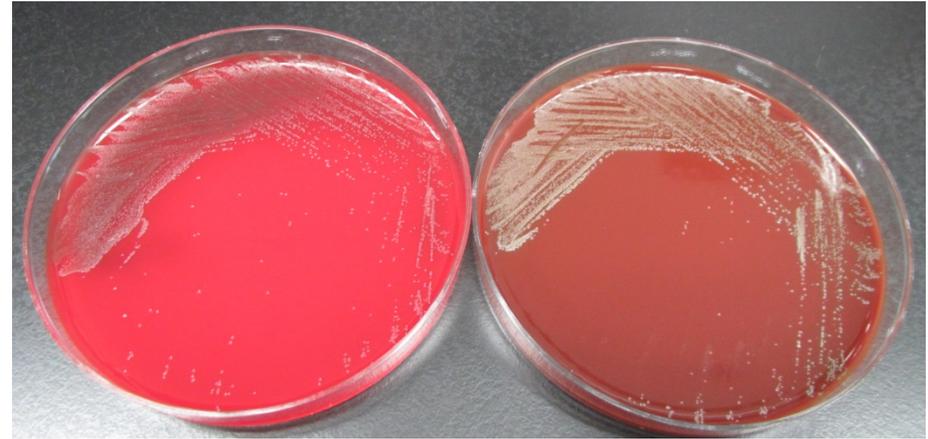
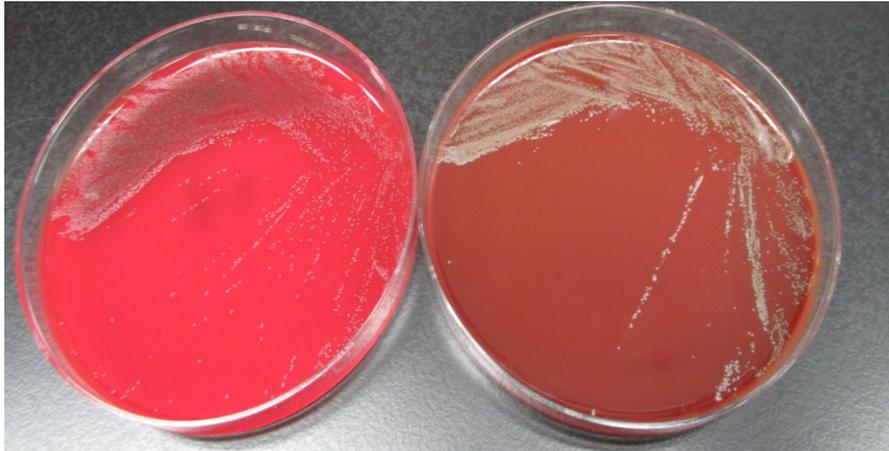
S.pneumoniae ATCC 49619



C.albicans ATCC



臨床材料：口腔内膿瘍



臨床材料：關節液



結果

- コロニーから直接培養では、菌の発育阻止作用が認められた。
- 臨床材料での培養は、菌の発育を阻止できなかった。⇒臨床材料では、白血球や細胞など、夾雑物の影響？